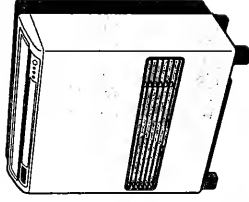


MITSUBISHI

三菱く強制給排式ガスストーブ>クリーンヒーターエアコン。

型式名

VGC-297H
VGC-297H-T
VGC-417H
VGC-417H-T



お客さま用

取扱説明書



ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
この説明書はお読みになった後、お使いになるかたいつでも見られるところに同梱の保証書と共に保存のうえ、ご使用中に
からないときや不具合が生じたとき、お役立てください。
保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
この製品は給排気工事が必要としますので、据付工事をお客さまご自身が行わないでください。
(安全や機能の確保ができません。)

クリーンヒーターエアコンは年間を通して快適に過ごしていただくため、次のような特長をそろえました。



冬は暖房	夏は冷房	梅雨どきなどはドライ

FF式暖房機だから 外気温に左右されない力強い暖房パワー。 外の空気を使って燃焼し、燃焼排ガスを外へ出すのでお部屋の空気を汚しません。	室温調節も簡単 (温度コントロール) 「寒い」「暑い」など人それぞれ感覚に合わせてお部屋の温度を自動的にコントロールします。
オートスイング冷房 冷房時は冷房吹出口から上下・左右のオートスイングで室内をムラなく冷房します。	空気清浄フィルター 帯電式の空気清浄フィルターにより、こまかいほこり・タバコの煙を取り除きます。
おはようタイマー (入タイマー) 平日と休日など使い分けできる2ウェイトタイマーです。 暖房時は、ご希望の時刻にお部屋が暖まっているよう自動的に点火する「スタンバイウォーミングアップタイマー」になっています。	おやすみタイマー (切タイマー) 1時間～9時間の間でご希望の時間後に自動的に運転を停止する「おやすみタイマー」と、セットした時刻に自動的に運転を停止する「24時間切タイマー」の2種類が選べます。
ホットダッシュ (暖房時) 室温が15℃以下で暖房運転を開始した場合、15分間暖房能力を約15%増やし早くお部屋を暖めます。	ひかえめ運転 壁や天井が暖まったら(暖房のとき)温度を自動的にコントロールして、余分なエネルギーを使用しない運転をします。 [冷房のときは壁や天井が冷えたら]



次のようなマークで必要な情報を示しています。

【お願い】 正しく使っていただくための情報です。

× より便利にご使用いただくための情報です。

三三三情報 細部の機能説明です。

ページ 参照ページを示します。

ページ	ご使用のまえに
4～8	安全のために必ずお守りください
9～10	安全のためのお願い
11	各部のなまえとはたらき
12～13	表示部・操作部のなまえとはたらき
14～15	据付けの確認

使いかた	使いかた
16	使用前の準備
17	ふだんの使いかた
18	暖房運転のしかた
19	冷房運転のしかた
20	ドライ運転のしかた
21	室温調節「ファジー温度コントロール」
22	いろいろな使いかた
23	室温調節／表示切換のしかた
24～25	ひかえめ運転のしかた
26	時刻合わせのしかた
27～28	タイマー運転のしかた「入タイマー」
29	タイマー運転のしかた「切タイマー」
30	タイマー運転のしかた「タイマー運転を組み合わせた場合」
31	タイマー運転のしかた「タイマー運転を組み合わせた場合」
32	風量切換のしかた
33	停電のとき
34	風向き調節のしかた

お手入れ	お手入れ
32	日常の点検・手入れ
32	シーズンはじめ
32	使用のたびに
32	1週間に1回以上
32	1か月に1回以上
33	定期点検

こんなとき	こんなとき
34	故障・異常の見分けかたと処置方法
35～36	表示ランプにより故障・異常をお知らせします
37	故障かな？次の症状は故障ではありません
38	安全装置が作動したときの処置方法
39	こんな症状のときは
39	部品交換のしかた
39	長期間使用しない場合
40～41	地震などの災害が発生したときの点検
42～43	据付工事後の確認と試運転
44	保証とアフターサービス

安全のために必ずお守りください

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、つぎの表示で区分して説明しています。

●表示と意味は、次のとおりになっています。

△危険	△警告	△注意	○禁止	㊟分解禁止	㊞接触禁止	㊟注意を表わす	㊞火災注意	㊟回転物注意
誤った取扱をしたときに、死亡や重傷・火災の危険に結びつくもの	誤った取扱をしたときに死亡や重傷・火災などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	指示に従い必ず行う	電源プラグを抜く	注意を表わす	火災注意	回転物注意	

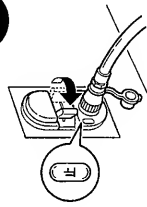
危険

ガス漏れ時使用厳禁

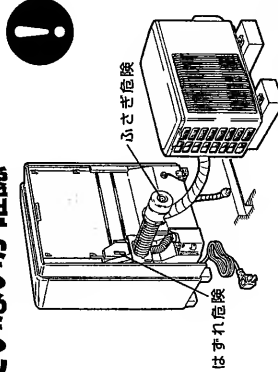
ガス漏れに気付いたときはガス事業者(供給業者)の処置が終わるまでの間絶対に火をつけない、電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない

[炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります]

①すぐに使用をやめ、ガスを止める ②窓や戸を開けガスを外へ出す ③販売店またはお近くのガス事業者(供給業者)に連絡する



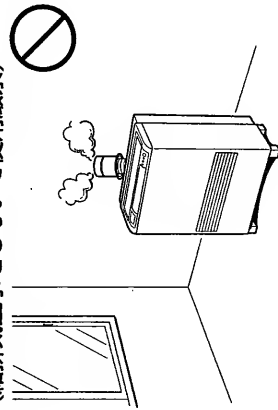
給排気筒のはずれやふさがれ ていないか確認



(はずれていたり、ふさがれていると燃焼排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因となります)

室内排気厳禁

(給排気工事をしないで使用厳禁)



(異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります)

警告

使用ガス・電源について確認

室内ユニット右側面に貼り付けてある銘板で確認する

ガス種類確認	電源の区別確認
VGC-417H-T 都市ガスⅡ(12A・13A用) ガス仕様 ガス圧力 13A 4.88kPa (4200cmHg) 13A 13A 4.88kPa (4200cmHg) 13A	電圧 100V 周波数 50/60Hz 消費電力 13A 4.88kW (4200cmHg) 13A 13A 4.88kW (4200cmHg) 13A



(不備があると、燃焼排ガス漏れ、感電、火災の原因) 図になります

ガス事故防止

ガス接続について次の点を確認する

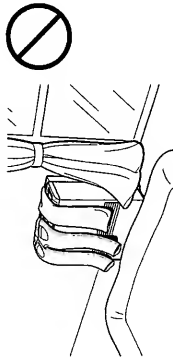
ガス種が12A・13Aの場合	その他のガス種の場合
ガス機器用に指定されたガスコードを使用する	強化ガスホースで接続する
<p>ガスコードは「カチッ」と音がするまで差し込んでください。</p> <p>他のガスコードはガス漏れの原因になります。</p>	<p>機器本体</p>
<p>機器用ソケット取付禁止</p> <p>ガスコードは「カチッ」と音がするまで差し込んでください。</p> <p>他のガスコードはガス漏れの原因になります。</p>	<p>ガスコード以外のガスホース接続禁止</p> <p>ガスコード以外のガスホースはガス漏れの原因になります。</p>

安全のために必ず守ること

警告

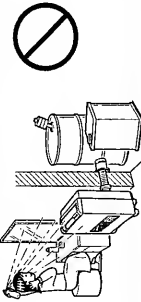
火災予防

燃えやすいものの近接禁止



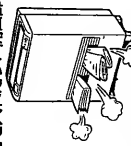
(火災の原因になります)

引火のおそれがあるもの使用禁止
製品や給排気筒トップの周囲にはガソリン・シンナー・スプレーなど引火しやすいものを近づけない



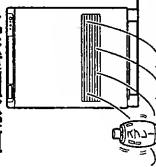
(引火して火災のおそれがあります)

温風吹出口・空気吸入口をふさがない
紙・布・異物などを入れたり、開口部をふさいだりしない



(異常過熱し、火災の原因になります)

スプレー缶放置厳禁

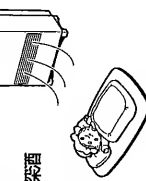


(熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります)

低温やけどに注意

温風が直接あたる場所が就寝しない

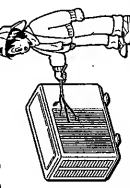
次のような方が使用する場合に周りの人が遠ざけてください
* 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
* 疲労の激しい時・深酒した時
* 皮膚の弱い人など



(低温やけど・脱水症状の原因になります)

回転物注意

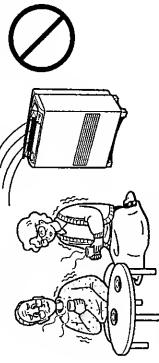
室外ユニットに指や棒などを入れ
たりしない



(ファンが高速で回転しており、ケガの原因になります)

冷風に注意

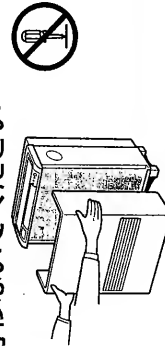
冷風を長時間、直接身体にあてない



(体調悪化・健康障害の原因になります)

分解・改造禁止

修理技術者以外の人分解・修理
を行わないでください



(感電事故の原因になります)

異常時の処置

警告

使用中に異常な燃焼、臭気、音、温度を感じた場合
使用中で消火する場合



運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く



故障異常の見分け方と処置方法(34~38ページ)に従い処置をする
上記の処置をしても直らない場合はお買上げの販売店に連絡する

地震・火災など緊急の場合



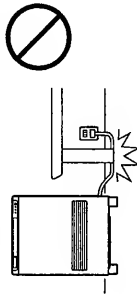
迅速に運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

電気事故防止

交流100V以外では使用しない

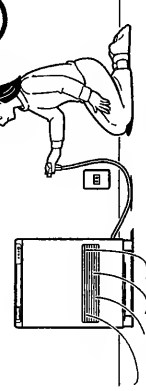


コードの束ね、延長、物乗せ禁止



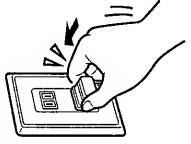
(火災・感電の原因になります)

プラグの抜き差しによる運転・停止をしない



(室内ユニットの過熱のもとになります)

プラグは確実に差し込む



(差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります)

安全のために必ず守ること

警告

電気事故防止

プラグのほこりは拭きとる

(長期放置すると、ほこりなどによりプラグ発火の原因になります)

ぬれた手でプラグの抜き差しをしない

(感電のおそれがあります)

たこ足配線禁止

(コンセントが過熱され発火の原因となります)

コードを持って引き抜かない

(断線して発熱や発火の原因になります)

注意

やけどに注意

高温部にさわらない

温風吹出口や給排気筒トップは使用中や使用直後は高温になっています

(やけどをします)

触れるおそれのある場合はシステム部材のトップガード、グリルガードをご使用ください

電気事故防止

この製品はアース工事が必要ですのでアース工事がされているのか確認する

(アース工事か不完全な場合は感電の原因になります)

安全のためのお願い

腰をかけたり、物をのせたり、強いシヨックをあたえない

(変形、故障や給排気部品がはずれる原因になります)

雷時の注意

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを抜く

(雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります)

燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源(ブレーカー)を切らない

(余熱により故障する原因になります)

標高1500m以上の高地では使用しない

(不完全燃焼の原因になります)

熱に弱い床面は保護する

熱に強いマット類を敷いてください

(吹出口前方の床面は、40～50℃程度になります床面によっては変色したり、変形・収縮することがあります)

動植物に直接風をあてない

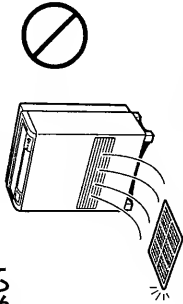
(悪影響を及ぼす原因になります)

禁止	指示に従い必ず行う
分解禁止	電源プラグを抜く
接触禁止	注意を要する
ぬれ手禁止	火気注意
アース線接続	回転物注意

使用のまゝに
安全のためお願い
安全のために必ず守ること

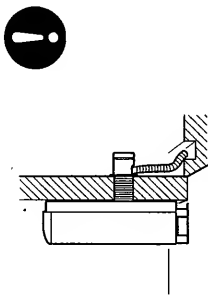
安全のためのお願い

使用中にエアークリナーをはずさない
エアークリナーをはずしたまま使用しない



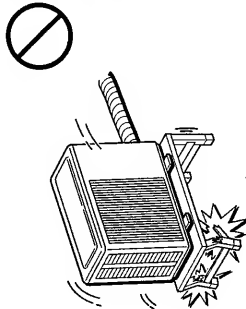
(ほこりが製品内部に入り、発火して火災の原因になります)

ドレンホースは確実に排水するよう配管してあることを確認する



(不確実な場合、ドレンが室内ユニットからあふれ、家財等を濡らすことがあります)

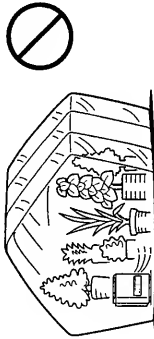
据付台などが傷んだ状態で放置しない



(室外ユニットが落下し、けがの原因になることがあります)

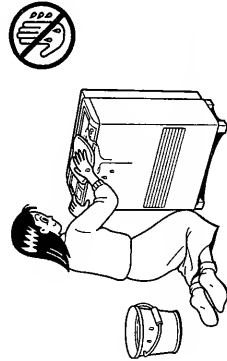
他の目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品などの保存等
特殊な用途には使用しない



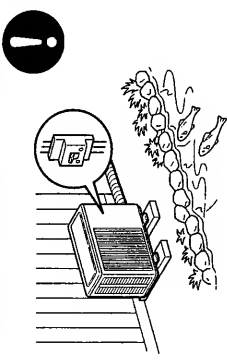
(美術品などの品質が低下する原因になります)

室内ユニットを水洗いしない
また、濡れた手で操作しない



(感電の原因になります)

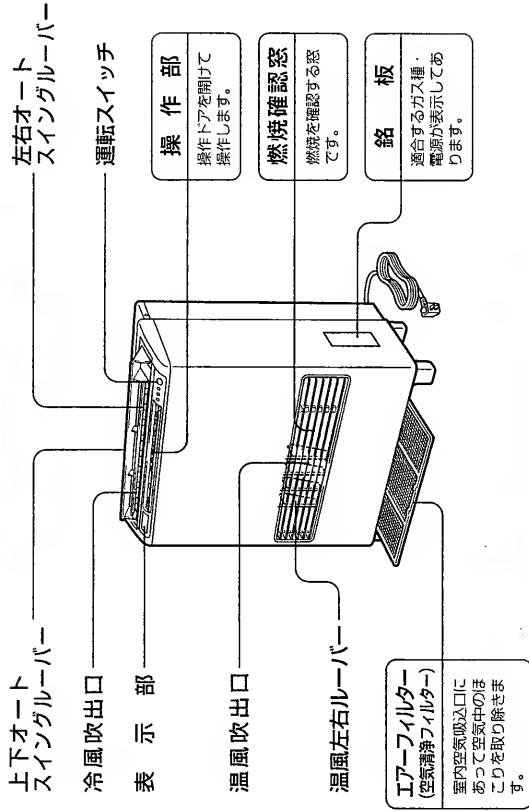
専用回路となっており、漏電
しや断器が取り付けられていること
詳しくは設置工事説明書をご覧ください



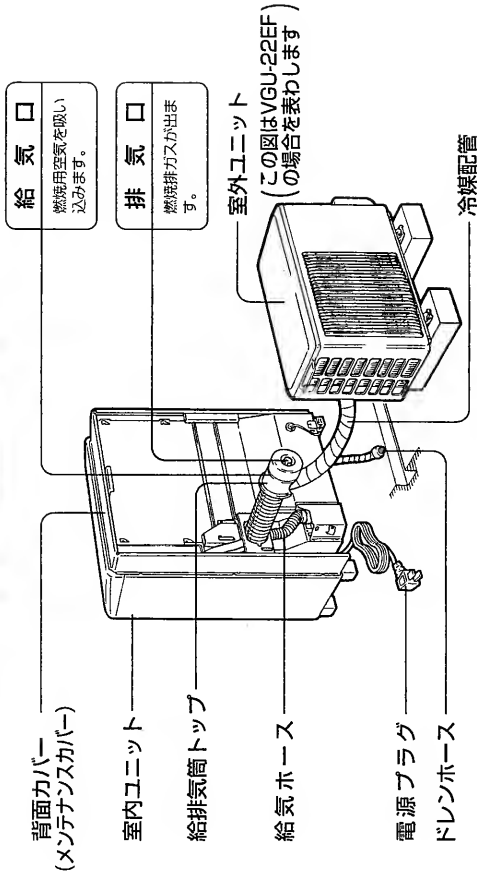
(感電の原因になることがあります)

各部のなまえとはたらき

正面



背面



※図は説明用で使用時とは異なります。

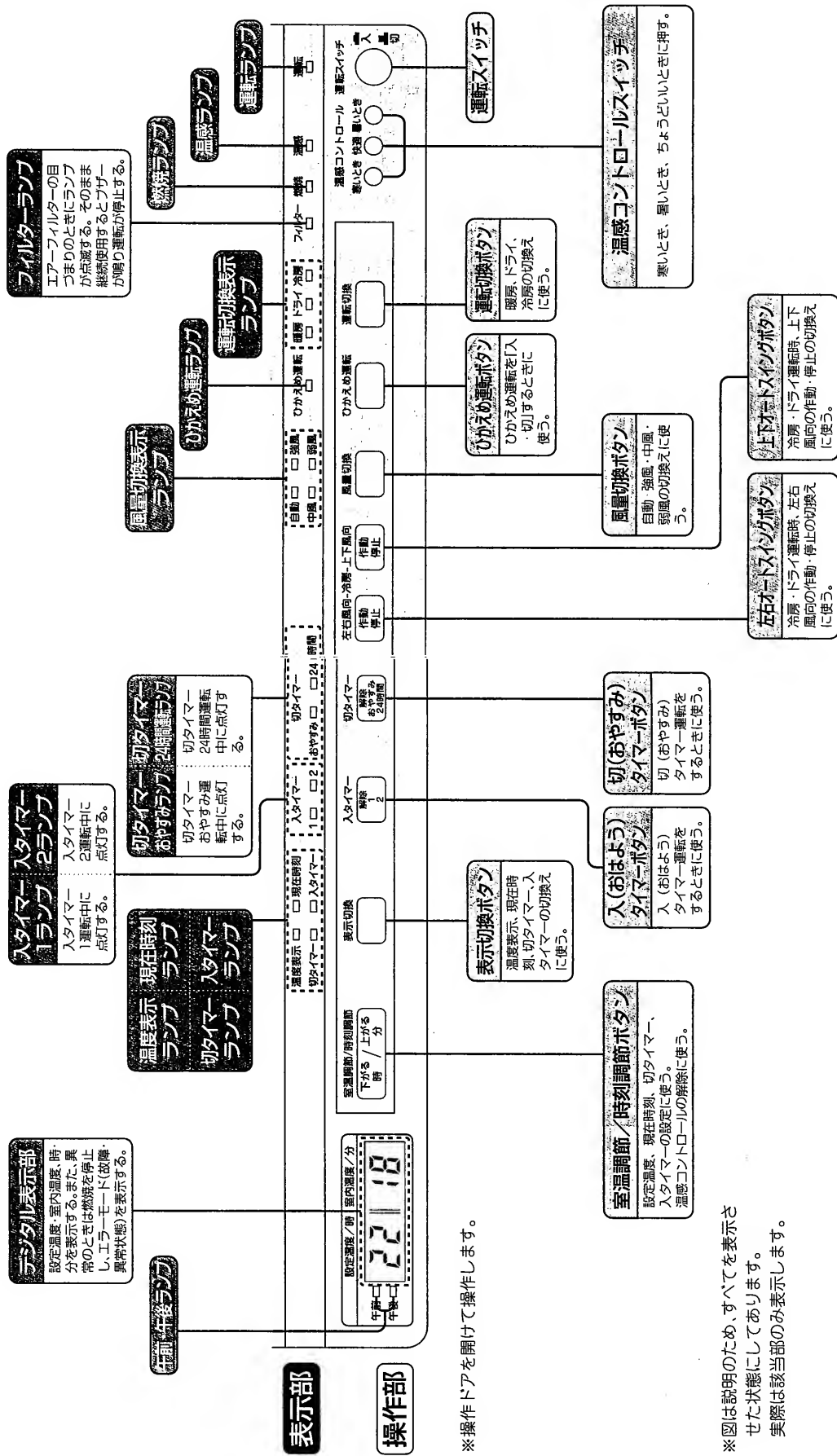
に使用のまじに

燃焼の確認を

表示部・操作部のなまえとはたらき



わかりやすいボタンだから
操作もカンタン！



※ 操作ドアを開けて操作します。

※ 図は説明のため、すべてを表示させた状態にしてあります。
実際は該当部のみ表示します。

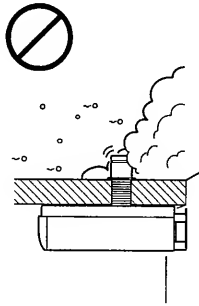
据付けの確認

警告

給排気筒トップが積雪や屋根から落ちた雪でふさがらないようにする
 厳寒地域では給排気筒トップにつらがつくことがありますので注意してください

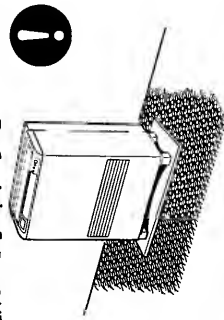
(ふさがると運転停止や爆発点火することがあります)

積雪時には給排気筒トップの点検と除雪を行ってください



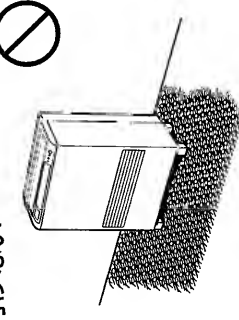
注意

毛足の長いじゅうたんの上に据付け
 ける場合は、安定のよい敷き板などを敷いて水平にする



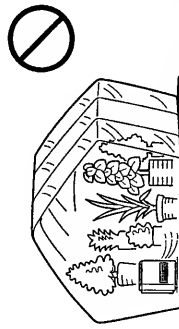
(室内ユニットが不安定になったり、じゅうた(ん)が変色することがあります)

電気カーペット・温水マットの上には据付けけない



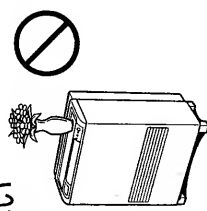
(重みで電気カーペット・温水マットが故障することがあります)

温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には据付けけない



(植物が枯れたり、動物が死亡することがあります)

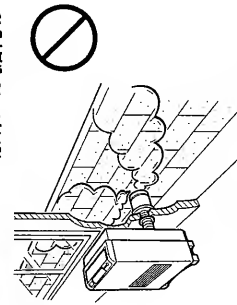
水のかかる場所には据付けけない
 室内ユニットの上に花びんや金魚ばちを置かない



(室内ユニット内部に浸水するおそれがあり、絶縁劣(化)による感電の原因となります)

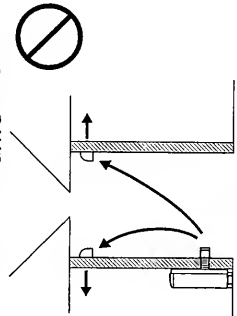
注意

燃焼排ガスがよどむ場所には据付けけない



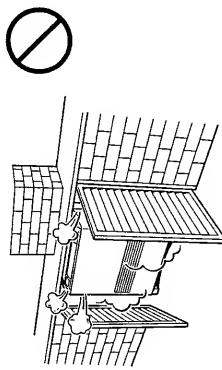
(燃焼排ガスを再度吸い込んで不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりすることがあります)

燃焼排ガスが室内(隣家も含め)に入りやすいところには据付けけない



(室内空気が汚染されます)

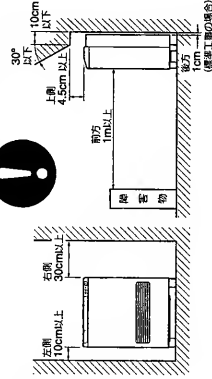
温風吹出口前方にギヤリ(格子)を取付けけない



(室温調節が正しく行われないうえ、高温となり火災の原因となります)

製品と周囲との離隔距離

製品を据付けの場合は、火災予防のため「ガス機器の設置基準及び実務指針」に定められた寸法および、据付工事、給排気回りの点検、アフターサービスを行うために必要な下記の空間寸法を必ずとってください。



室内ユニット

理由	
上側	冷房時の結露防止
左側	壁の変色防止
右側	アフターサービス
前方	通風の短絡防止
後方	防火性能評定の認可寸法

●ガス栓の開閉、電源プラグの抜き差しが容易にできるようにしてください。

●電源コードが排気筒に接触しないよう十分離してください。

【詳しくは設置工事説明書をご覧ください】

●室外ユニットの周囲は、アフターサービスと冷房性能確保に必要な空間をとって据付けしてください。

【詳しくは設置工事説明書をご覧ください】

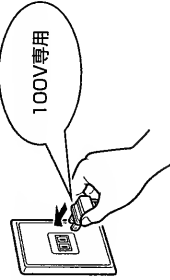
室外ユニット

使用前の準備

この製品は暖房・冷房・ドライの3通りの運転ができます。

運転開始前の準備

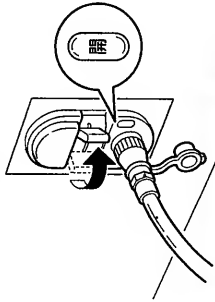
電源プラグを専用コンセントに差し込む



暖房時

部屋のカセットを全開にする

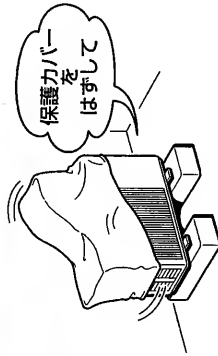
(但し、カセットが開閉ツマミの無い「ガスコンセント」の場合は、ガスコード等のソケットを「ガスコンセント」へ取付けますと自動的に開栓します)



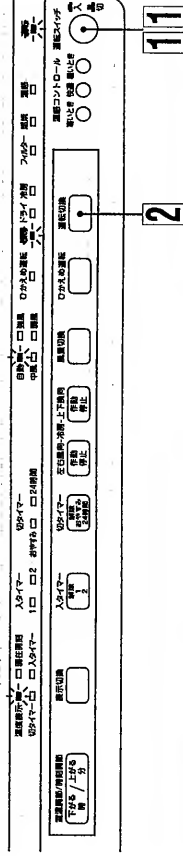
冷房・ドライ時

保護カバーを取りはずす

●保護カバーを取付けたまま運転しますと、プレーカーが作動して運転を停止します。

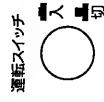


ふだんの使いかた 暖房運転のしかた

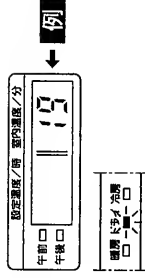


暖房運転の開始

1 運転スイッチを押して「入」にする



表示部



- 冷風吹出口が開き、ドライ運転を開始します。

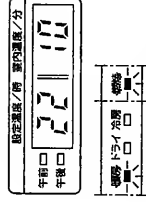
電源プラグを差し込んだときや停電後再通電したときは、ドライ運転を開始します。

2 操作ドアを開け、運転切換ボタンを押して暖房ランプを点灯させる



- 冷風吹出口が閉まります。
- 温風がゆるやかに出はじめる、徐々に増加します。

表示部



工場出荷時設定温度は22℃に設定されています。

暖房運転に一度セットすれば記憶されていますので、次回からは運転切換ボタンを押す必要はありません。



暖房に切換えたとときに「バッタン」と音がしますが、風路を切換える弁機構の動作する音であり、故障ではありません。

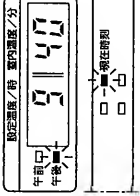
暖房運転の停止

1 運転スイッチを押して「切」にする



- ランプが消灯し、燃焼を停止します。
- しばらくして温風が自動的に止まります。

現在時刻がセットされていれば



現在時刻の合わせかた

.....23

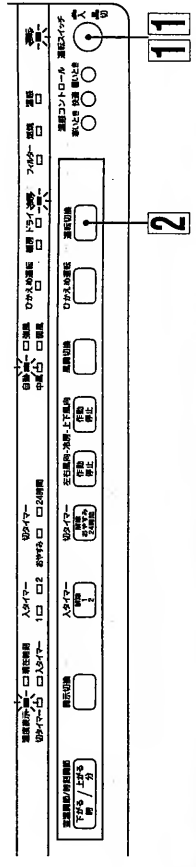
例)

午後9時40分の表示

使いかた

暖房運転のしかた
使用前の準備

冷房運転のしかた



冷房運転の開始

1 運転スイッチを押して「入」にする

運転スイッチ

●冷風吹出口が開き、ドライ運転を開始します。

表示部

設定温度/時 室内温度/分

午前 午後

例 19

電源プラグを差し込んだときや停電後再通電したときは、ドライ運転を開始します。

2 操作ドアを開け、運転切換ボタンを押して冷房ランプを点灯させる

運転切換

●操作ドアを開めて使用します。

●冷風吹出口が自動的に開き、冷風を吹出します。

表示部

設定温度/時 室内温度/分

午前 午後

例 27 29

工場出荷時設定温度は27℃に設定されています。

冷房運転に一度セットすれば記憶されていますので、次回からは運転切換ボタンを押す必要はありません。

冷房運転の停止

1 運転スイッチを押して「切」にする

運転スイッチ

●ランプが消灯し、冷風が止まり冷風吹出口が閉まります。

表示部

設定温度/時 室内温度/分

午前 午後

例 9 40

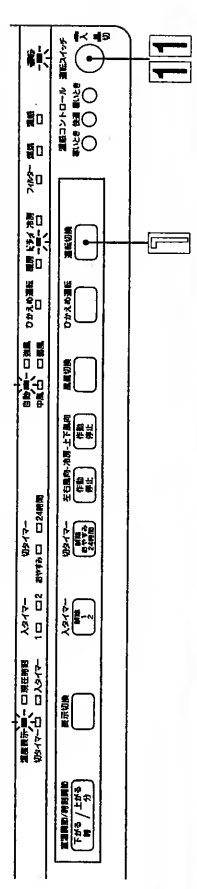
現在時刻がセットされていれば

現在時刻の合わせかた

例 午後9時40分の表示

ドライ運転のしかた

ドライ運転は湿度の高いとき（梅雨時）などに運転してください。室温を1〜3℃下げた状態で湿気を取り除きます。



ドライ運転の開始

1 運転スイッチを押して「入」にする

運転スイッチ

●冷風吹出口が開き、ドライ運転を開始します。

表示部

設定温度/時 室内温度/分

午前 午後

例 19

電源プラグを差し込んだときや停電後再通電したときは、ドライ運転を開始します。

暖房・冷房運転から切換える場合

1 運転切換ボタンを押してドライランプを点灯させる

運転切換

●操作ドアを開めて使用します。

●冷風吹出口が自動的に開き、ドライ運転を開始します。

表示部

設定温度/時 室内温度/分

午前 午後

例 23

冷房運転で少し室温を下げた後にドライ運転に切換えると、一度暖房モードを経てドライに切換わるため「バシヤン」と音がしますが、風路を切換える弁機構の作動する音であり、故障ではありません。ドライ運転のみで使用すればこの音は発生しません。

ドライ運転の停止

1 運転スイッチを押して「切」にする

運転スイッチ

●ランプが消灯し、ドライ運転が止まり冷風吹出口が閉まります。

表示部

設定温度/時 室内温度/分

午前 午後

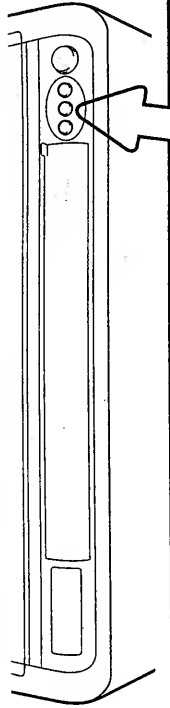
例 9 40

現在時刻がセットされていれば

現在時刻の合わせかた

例 午後9時40分の表示

室温調節(ファジー温度コントロール)



■「寒い」「暑い」という感覚を、それぞれのスイッチを押すだけで適度な設定温度に変更します。

室温がほぼ設定温度になったところに、「寒い」「暑い」と感じたら

■寒いときは

寒いときススイッチを押す

- 温度ランプが点灯します。
- 暖房時、設定温度が1～3℃上がります。
- 冷房時、設定温度が1～2℃上がります。



■ちよいどいいときは 快適ススイッチを押す

- 温度ランプが点灯します。
- 現在の室内温度の値を設定温度に設定します。



■暑いときは

暑いときススイッチを押す

- 温度ランプが点灯します。
- 暖房時、設定温度が1～3℃下がります。
- 冷房時、設定温度が1～2℃下がります。



次のようなときは温度コントロールが解除されます。

- 室温調節ボタンを押したとき
- ひかえめ運転ボタンを押したとき



ファジー温度コントロールとは
設定温度と室内温度の情報から適度な調整値をきめて変更します。

表示部

例) 表示は暖房時の場合

設定温度/時	室内温度/分
22℃	22℃
午前	午後



設定温度/時	室内温度/分
24℃	22℃
午前	午後



設定温度/時	室内温度/分
24℃	22℃
午前	午後



設定温度/時	室内温度/分
22℃	22℃
午前	午後

ファジー温度コントロールのため室内温度と設定温度は一致しない場合があります。

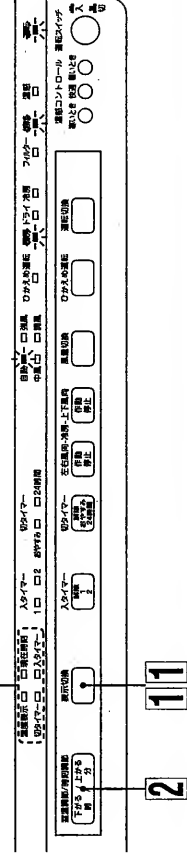
設定温度/時	室内温度/分
22℃	22℃
午前	午後



設定温度/時	室内温度/分
20℃	22℃
午前	午後

暖房時、室内温度が設定温度より3℃以上高いときに押しても作動しません。
冷房時、室内温度が設定温度より2℃以上低いときに押しても作動しません。

下記参照



準備 ● 運転スイッチを「入」にする。

● 運転切換スイッチを押して「暖房」または「冷房」を選択します。

室温調節のしかた

表示部

1 温度表示ランプの点灯を確認する

表示切換

設定温度/時	室内温度/分
22℃	19℃
午前	午後

温度表示	点灯
●	●

例) 設定温度を20℃に調節する場合

- 点灯していないときは、表示切換ボタンを押して温度表示モードにし、温度表示ランプを点灯させます。

2 室温調節ボタン「下がる」を押す

室温調節/時刻調節 ● 20℃を表示させる。

下がる / 上がる
時 / 分

設定温度/時	室内温度/分
20℃	19℃
午前	午後

温度表示	点灯
●	●

● 暖房時は8℃～30℃の範囲で調節できます。

● 冷房時は16℃～32℃の範囲で調節できます。

● 温度表示ランプが点灯中のとき操作できます。

● 室温調節後の温度コントロールの使いかた

表示切換のしかた

温度・現在時刻・切タイマー・入タイマーのいずれかを選択して設定・変更および確認ができます。

1 表示切換ボタンを押す

表示切換 ● ボタンを押すごとに表示が右のように変わります

● 現在時刻が設定されていないと、切タイマー・入タイマーに切換わりません。

切タイマー・入タイマーランプを点灯させても、切タイマー・入タイマー運転は開始されません。

切タイマー運転

入タイマー運転

現在時刻の合わせかた

表示切換の種類

■ 温度表示は

設定温度の変更のとき使います。

■ 現在時刻は

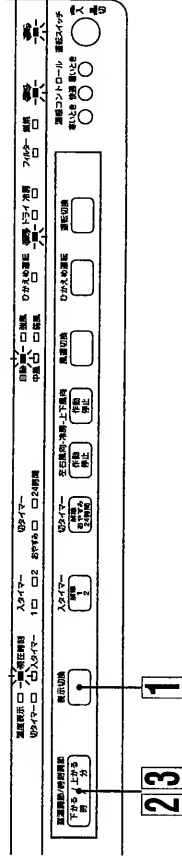
現在時刻を合わせるときと時刻表示に使います。

■ 切タイマー・入タイマーは

切タイマー・入タイマー時刻の変更のとき使います。

ふーん
こんにちは

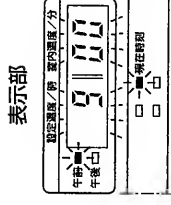
時刻合わせのしかた



132

- ・運転切換スイッチを押して「暖房」・「冷房」のいずれかを選択します。

表示切換ボタンを押して現在時刻表示にする



●ドライ運転時にはひかえめ運転はできません。

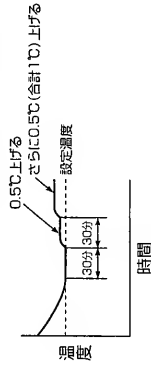
- 入タイマー運転中、切タイマー運転中でもセットすることができます。
- ひかえめ運転中に設定温度を変更したときは、変更した設定温度でひかえめ運転をします。

ひかえめ運転とは

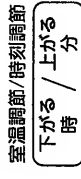
時刻調節ボタンの「分」ボタン

■冷房運転の場合

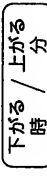
お部屋の温度が設定温度に到達後、30分たつと設定温度を自動的に0.5℃高くし、さらに30分たつと設定温度をさらに0.5℃高めます。



1～12時まで表示可能



0～59分まで表示可能



三二情報

タイマー運転のしかた[タイマー]

寝る前に「入タイマー」をセットすると、お好みの時刻に運転を開始します。
平日と休日のように入タイマー時刻を2通りセットできるようパターン1、パターン2があります。

下記参照

22 11

●運転スイッチを「入」にする。

●運転切換スイッチを押して「暖房」・「冷房」・「ドライ」を選択する。

●現在時刻を合わせていないと使用できません。



例) 午前6時35分にセットする場合

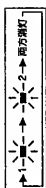
1 タイマーボタンを押して入タイマー表示にする

入タイマー ●入タイマーランプと入タイマーランプが点灯します。

表示部

●燃焼中に押すと燃焼が停止します。

●入タイマー1時刻は工場出荷時午前「5:00」にセットされています。
入タイマーボタンを押すことに次のようになります。



2 時刻調節ボタンの「時」・「分」ボタンを押す

室温調節/時刻調節 ●「時」ボタンを押して「午前」[6]を表示させる。
●「分」ボタンを押して「35」を表示させる。

(押すごとに5分単位で変わります)



例) 午前8時35分にセットする場合

1 タイマーボタンを押して入タイマー表示にする

入タイマー ●入タイマーランプと入タイマーランプを点灯させる。

表示部

●燃焼中に押すと燃焼が停止します。

●入タイマー2時刻は工場出荷時午前「7:00」にセットされています。

2 時刻調節ボタンの「時」・「分」ボタンを押す

室温調節/時刻調節 ●「時」ボタンを押して「午前」[8]を表示させる。
●「分」ボタンを押して「35」を表示させる。

(押すごとに5分単位で変わります)

次のようなときは入タイマー運転が解除されます。

- 入タイマーボタンを押して入タイマーランプおよび入タイマー2ランプが消灯したとき
- 運転スイッチを押して「切」にしたとき



■同じ時刻に入タイマー運転をしたいとき

- 運転中に入タイマーボタンを押します。タイマー時刻は一度セットすれば記憶されています。



入タイマー運転中に表示切換ボタンを押して入タイマー時刻の変更ができます。
(現在時刻・設定温度も変更可能)

スタディウォーミングアップ機能とは(暖房時のみ)

- 入タイマーセット時刻には、お部屋が約18℃程度になっているように少し早目に運転を開始します。(ウォーミングアップ機能)
- お部屋の広さ、運転開始時の温度により、運転開始から18℃に達するまでの時間が変わります。前日の暖房立上がり時間を記憶して、その日のセット時刻1時間前の室内温度に合った運転開始時刻を決定します。(スタディ機能)

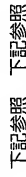
■ウォーミングアップ機能の初期設定値

セット時刻1時間前の室内温度	5℃未満	5～9℃	10～17℃	18℃以上
入タイマー設定時刻に対する運転開始時刻のめやす	30分前	20分前	10分前	セット時刻

いろいろな使いかた

風量切換のしかた

入タイマーで運転を開始し、切タイマーで運転を停止します。

[illegible]

例2】現在運転していないが午前6:00に運転を開始し、午前8:30に運転を停止する場合

準備

- ・運転スイッチを「入」にする。
- ・現在時刻を合わせていないと使用できません。

入タイマーボタンを押して入タイマー表示にする

入タイマー

●入タイマーランプとタイマー-1ランプまたはタイマー-2ランプを点灯させる。

解除
1 2

中華料理店
中華料理店
5:00

タイマー-1
タイマー-2

時刻調節ボタンの「時」ボタンを押す

●「時」ボタンを押して「午前」

切タイマーボタンを押して切タイマー表示にする

[illegible]

時刻調節ボタンの「時」・「分」ボタンを押す

●「時」ボタンを押して「午前」
「8」を表示させる。

下がる / 上がる
時 分

堂室利郎 / 時刻調整

午前 午後 ↑

08 30 09 00

停止したときの表示

停止し、たときの表示

使いかた

風量切換のしかた
タイマー運転を組む場合

準備・運転スイッチを「入」にする。

暖房・冷房運転時に次のように行ってください。ドライ運転は風量切換ができません。

風量切換スイッチを押す

風扇切換

● ボタンを押すごとに表示が右のように変わります。

自動 ← 弱風 → 中風 → 強風

女子バレー

暖房時の風量切換の種類

■自動は「強～中～弱燃焼～」の組み合わせで運転させて自動的に制御し、燃焼量に応じた風量を暖房を行います。

■強風は「強燃焼」と「消火」の組み合わせで運転します。

広い部屋などで温風を強風で速くに送り、室内の温度ムラを少なくします。

■中風は「強燃焼」と「弱燃焼」の中間程度の効果が得られます。

■弱風は
●弱燃焼の
ないよ
います。
●設定温度
●暑いと燃
ができま

冷房時の風量切換の種類

■自動は 部屋の温度変化に より自動的に風量 を調節します。

■中風は「強風」・「弱風」の中間程度の効果が得られます。

■弱風はゆるやかな転をしま

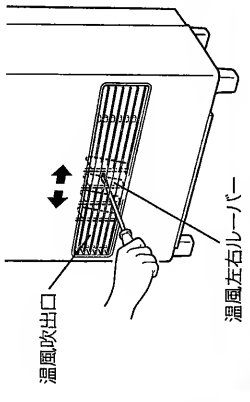
停電または電源プラグを抜いたときはすべての設定が取り消されます。再度下記の設定を行ってください。

- 設定温度.....2122
- 入タイマー運転.....24
- ひかえめ運転.....22
- 現在時刻.....23
- 切タイマー運転.....26
- 風量切換.....29
- 温度コントロール.....29

再通電後の表示部は



暖房の場合



いろいろな使いかた
風向き調節のしかた

風向きを左右に変えるには、温風吹出口の奥の温風左右ルーバーを棒状のもの（ドライバーなど）で動かします。

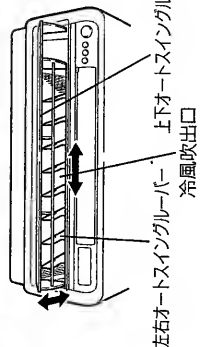
注意

高温部にさわらない
使用中や使用直後は高温になっていますので、絶対に風向きの調節はしないでください。（やけどをします）

お願い

上下の風向き調節はできません。
（無理に下向きに変えると床面が変色したり、変形・取崩れることがあります）

冷房・ドライの場合（オートスイング）

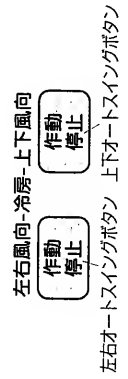


冷房・ドライ運転時には、冷風吹出口が自動的に開き、上下・左右にオートスイングルーバーがスイングを開始します。

風向き調節のしかた

上下・左右オートスイングルーバーはお好みの位置でスイングを止め、風向きを固定することができます。

- 左右オートスイングボタンを押すと、その位置でスイングが停止します。
もう一度押すと、スイングを開始します。
- 上下オートスイングボタンを押すと、その位置でスイングが停止します。
もう一度押すと、スイングを開始します。



お願い

- 操作ドアは必ず閉じた状態で運転を行ってください。
- 冷風吹出口が少しかけ開いた状態では運転を行わないでください。
（操作ドアが開いた状態や冷風吹出口が少しかけ開いた状態で運転を行うと、室内ユニット内部の電気部品に結露し、誤作動や故障の原因になります）
- 運転中に上下オートスイングルーバーを押さえて吹出口角度が小さくなったときは、運転スイッチを「切」にして、もう一度押しなおしてください。
元通りに復帰します。
- 上下オートスイングルーバーの上には物を乗せないでください。
（ルーバーが変形します。また冷房・ドライ運転時物を乗せたままですと、冷風が室内ユニット内部に入り込み、室内ユニット内部・電気部品に結露し、誤作動や故障の原因となります）

点検・手入れのとき

- お手入れの際は必ず運転スイッチを「切」にして運転を停止し、ガス栓を閉じて、室内ユニットが冷えた状態で行ってください。
- お手入れの際はけが防止のために手袋の着用をおすすめします。

■シーズンはじめ

- 給気ホース・排気筒の接続箇所がはずれていないか確認します。
- 給排気筒トップ
屋外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検します。
- 室外ユニットの点検
保護カバーがかかったままになっていないか点検します。
- 時刻合わせ
時刻合わせのしかたにより設定してください。23

■使用のたびに

- 燃焼排ガス
燃焼排ガスのおいや、目がチカチカしないか点検します。燃焼排ガスが室内に漏れていると一酸化炭素中毒の恐れがあり非常に危険です。
- ガス漏れ
室内ユニット周辺がガス臭くないか点検します。
- 周囲の可燃物・引火物
室内ユニットの上や周囲・給排気筒トップの周辺に可燃物、引火物がないか点検します。
- ドレン漏れ
冷房・ドライ運転時、室内ユニットからドレンが漏れていないか点検します。

定期点検

強脂給排気式ガスストーブ「クリーンヒーターエアコン」は使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部品がありますので、専門技術者による定期点検を受けてください。

定期点検の実施時期

2シーズン毎に1回程度定期点検を受けてください。
ただし、湿度の高いところ、ほこりの多いところ(例えば、厨房室や製糖工場など)、温泉地域などでご使用の場合は、1シーズン毎の点検が必要となりますのでお買上げになった販売店にご相談ください。

★定期点検

定期点検は専門の技術者が、据付状態、給排気まわりの点検・安全装置及び運転動作の点検・確認、使用時間により消耗劣化しやすい部品の点検等を行います。
安全にお使いいただくために製品の状態を点検診断するものですから必ず受けてください。

★お申し込み先

お客様→お買上げになった販売店、またはお近くの三菱電機お客様相談窓口

★定期点検費用

定期点検の費用についてはお買上げの販売店にご相談ください。
定期点検の結果、部品交換及び修理等が必要な場合は、処置内容及び費用についてお客様までにご相談しあげます。

定期点検の内容

	定期点検の内容	項目
1	据付状態、給排気まわりの点検・確認	●製品の設置・使用状態 ●ガス漏れ ●給排気筒の接続とつまり ●給排気筒トップのつまり
2	安全装置、及び運転動作の点検・確認	●安全装置の動き ●運転動作の点検 ●操作部品や動く部品の動き
3	環境・使用時間により劣化しやすい部品の点検・交換	●給排気系部品、電気接点部品などの点検 ●点火電極、炎検知器などの点検 (劣化の状態により交換の場合もあります)
4	製品の清掃・整備	●本体内 ●温風・冷風吹出口

■1週間に1回以上

- エアフィルターを、エアフィルターを、図のように取りはずし、掃除機などでほこりを取り除きます。
温風吹出口から風が出ていないことを確認してから行ってください。送風中に行くと室内ユニット内部にほこりが入ることがあります。

●空気清浄フィルターの交換

空気清浄フィルターがエアフィルター裏面の色見本表示と同程度まで汚れている場合はシステム部材の空気清浄フィルターと交換します。(洗っても再使用できません)

- ①フィルター枠の4か所のツメをはずして空気清浄フィルターをはずします。
- ②空気清浄フィルター(2枚)を取り換えて元通りフィルター枠を取付けます。
- ③エアフィルターを元通り取付けます。

■1か月に1回以上

- 外観の清掃
室内ユニット外観や温風・冷風吹出口などの汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふきとります。
シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。
(塗装面やプラスチックをいためません)

故障・異常の見分けかたと処置方法

■表示ランプにより故障・異常をお知らせします

表示	原因	処置方法
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている ブレーカーが作動している	電源プラグをコンセントに確実に差し込む ブレーカーをセットする
フィルターランプ点滅 E-12	過熱防止装置が作動	37
E-00	停電時安全装置が作動	37
E-01 E-13	立消え安全装置が作動	37
E-04	給排気筒トップの給気口、排気口がふさがれていませんか？ 排気筒、給気ホースの長さが長すぎませんか？ 途中にへこみ部がありませんか？	取り除く 修理を依頼する
E-06	電源投入時にマイコンが50Hz、60Hzの識別ができなかった	電源プラグを一三抜いて差し込む
E-09	排気筒はすれ検知装置が作動	修理を依頼する
E-02 E-03 E-05 E-07 E-08 E-10 E-15 E-20 E-22	故障です	電源プラグを抜き、お買上げの販売店に表示の内容をご連絡ください
室内温度表示(L)	室内温度が0℃未満であることを表わす	そのままご使用ください 室温が上がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください
室内温度表示(H)	室内温度が35℃を越えていることを表わす	そのままご使用ください 室温が下がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください

上記の処置をしてもなおらない場合や、修理が必要な場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼または、お近くの「三菱電機お客さま相談窓口」にご相談ください。

■故障かな？ 次の症状は故障ではありません

症状	原因と対策
点火時 シーズン始め、または長時間運転しなかったとき、なかなか点火しない 初めて運転したとき、またはシーズン始めに煙やにおいがする ピシッピシッと音がする ゴッンというような音がする 運転スイッチ「入」でなかなか点火しない	ガス配管の中に空気が入っていることがありますが、そので3〜4回点火操作を繰り返して点火すれば正常です 内部の熱交換器などに付着した油やほこりが焼けるためです しばらく換気しながらご使用ください 燃焼器の熱伸縮音があることがありますが異常ではありません 室内温度表示が設定温度より高いと点火しません
燃焼時 設定温度より室内温度表示が高くなって消火しない 室内温度表示と室温が一致しない 弱運転になるとそのたびに設定温度が30℃に変わる 給排気筒トップから湯気が出る	室内温度表示が設定温度より2℃高くなると消火するように制御しています 室内ユニットの左側に壁、家具等がある場合には一致しないことがあります ルームサーモの位置を変えることにより室内温度表示と室温を近づけることができます (販売店にご相談ください) 弱運転ではできるだけ燃焼を止めないようにするため設定温度を「30℃」にしていますが、弱燃焼であるため室温が30℃になることはほとんどありません 雪いと感じたときは設定温度を変更できますが、記憶はされません 燃焼排ガスは水蒸気を多く含んでいます 水蒸気が冷たい外気にぶれて白く見えるためです
消火時・その他 ピシッピシッと音がする ゴッンというような音がする 運転スイッチを「切」にしてもすぐに温風が止まらない 部屋が乾燥する 運転切換ボタンを押して切換えたとき「パチャーン」と音がする	燃焼器の熱伸縮音があることがありますが異常ではありません 数分間室内ユニット内部を冷やしてから自動的に止まります 部屋の温度が上がると湿度が下がります 市販の加湿器をご使用ください 風路を切換える弁機構の作動する音であり、故障ではありません

故障・異常の見分けかたと処置方法

■故障かな？ 次の症状は故障ではありません

症状	原因
部屋が冷えない	下記事項を確認してください ・冷房能力が部屋の大きさと適合していませんか ・室外ユニットに保護カバーがかかったままになっていませんか ・室外ユニットの周囲に障害物はありませんか(通風を確保する) ・室外ユニットに直射日光があたっていますか ・エアークリーターにほこりがつまっていませんか
冷風吹出口の上下可動部が閉じている	可動部を押えたと閉じてしまします 運転スイッチを押しながら開けてください
運転を開始するときや、室温調節器が作動し、運転を再開したとき「ジュー」と音がする	冷房に使用するガス(冷媒)が流れ始めた音で異常はありません
冷風吹出口から霧が出る	室内の湿度条件によって起こることがありますが異常ではありません
冷風吹出口の回りに水(ドレン)が付く	使用条件によって冷風吹出口の回りに水滴が付く場合があります
初めて運転したときやシーズンの始めにおいが出る	空気中に含まれたタバコの煙、化粧品、食品などのおいが室内ユニットに付着し、それが吹きだすためです。しばらく換気しながら使用してください

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼または、お近くの「三菱電機お客さま相談窓口」にご相談ください。

■安全装置が作動したときの処置方法

現象	処置方法
過熱防止装置 エアークリーターにほこりが詰まったり、温風吹出口に障害物があることで温風の量が少なくなると、室内ユニット内部が過熱しかけると「エアークリーター」ランプが点滅します	運転スイッチを「切」にして障害物を取り除いたり、エアークリーターの清掃を行ってください。…32 運転スイッチを「切」にしないとランプの点滅は解除されません
エアークリーターの清掃をしないまま、他の原因でさらに室内ユニット内部の温度が高くなると、過熱防止装置が作動して運転を停止し、ピッピッと5回ブザーを鳴らし「E-12」を表示します	エアークリーターの販売店にご依頼ください
停電時安全装置 運転スイッチが「入」の状態 で電源プラグを差し込んで も運転はしません 運転中に停電したときは運 転が停止し、再び通電しても、 自動的に運転はしません	運転スイッチを押しながら運転できます
立消え安全装置 ガス圧が低かったり、ガスの流れが一時的に しや断されたときに運転を停止し、ピッピ ッと5回ブザーを鳴らし「E-01」を表示します 給排気筒トップの先端部(屋外)に障害物が あったり、積雪で周囲が囲われたりして燃 焼排ガスが給気口に吸い込まれるようなと きに運転を停止し、ピッピッと5回ブザー を鳴らし「E-01」「E-13」を表示します	部屋のガス栓が全開になっているか確認してくだ さい 給排気筒トップの先端部(屋外)が障害物や積雪に よる囲い状態になっていないか確認して障害物な どを取り除いてください
冷房時3分再起動防止装置 冷房運転停止後すぐに(3分以内)再運転 すると室内ユニットはただちに運転を 開始しますが、室外ユニットは運転し ません	室外ユニット保護のため、約3分後に自動的に 運転を再開します

以上の処置を行っても不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店へ修理依頼または、「三菱電機お客さま相談窓口」にご相談ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんな症状のときは

使用を中止しお買上げの販売店または、お近くの「三菱電機お客さま相談窓口」に修理依頼してください。

症状	予測される故障
燃焼確認窓が「す」で汚れて炎がみえない	不完全燃焼をしている
使用中に「ポーン」という大きな音がする	● 部品が故障している ● 給排気に支障がある
燃焼排ガスのおいがしたり、目かチカチカする	燃焼排ガスが室内に漏れている
ブレーカーがたびたび作動する	部品が故障している
室内ユニット背面や下側から水が漏れている	ドレンホースがはずれていたり、詰っている

部品交換のしかた

長期間のご使用で、消耗、劣化しやすい部品があります。
お買上げの販売店か、お近くの「三菱電機お客さま相談窓口」にお問い合わせください。
専門技術者が修理いたします。不完全な修理は危険です。

■消耗、劣化しやすい部品

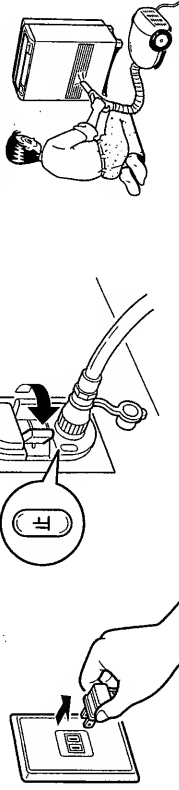
- 各種パッキン、排気筒接続用のリング ● 点火電極、炎検知器（フレイムロッド）など
- 給排気系部品 ● 燃焼系部品 ● 電気接点部品

長期間使用しない場合

■長期間使用しないとき（シーズン終了時）は、次の要領でお手入れしてください。

室内・室外ユニットは据付けたままにしてください。

- 1 電源プラグを専用コンセントから抜いてください。
- 2 ガス栓を閉じてください。
- 3 室内・室外ユニット外観、エアフィルター、温風・冷風吹出口の掃除をしてください。



- 4 冷房シーズン終了時には、室外ユニットに保護カバーをかぶせることをおすすめします。

地震などの災害が発生したときの点検

☆地震などにより室内ユニットに振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。

点検内容

- 給排気回りのはずれ、漏れの確認 ● ガス配管からの漏れの確認

☆点検で異常が見つかったときや、点検したのち使用しているときに燃焼排ガスのおいがしたり、目かチカチカするときは、使用を中止してお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機お客さま相談窓口」へ修理依頼してください。

部品交換のしかた 長期間使用しない場合 地震などの災害が発生したときの点検

据付工事後の確認と試運転

据付工事後の確認

据付工事終了後に販売店・工事店とともにお客さまご自身でも下表に基づき点検してください。

点 検		点 検 内 容	チ ョ ッ ク 結 果
室内ユニットおよびその周辺	ガ ス 種	銘板は使用ガス種に適合していますか。	
	電源 (電圧・周波数)	銘板は使用電源 (電圧・周波数) に適合していますか。	
	可燃物との距離・距離	可燃物との距離距離、火災防止の措置は十分ですか。	
	保守・管理上の空間	操作・点検・修理に必要な空間はありますか。	
	安 全 据 付	床面が不安定な場所に据付けてありませんか。 室内ユニットの壁・床への固定はされていますか。	
	給気ホース接続部	給気ホースは確実に接続され、給気ホースバンドで固定してありますか。	
	排気筒接続部	給排気筒トップの周囲に基準寸法が守られていますか。	
	排気筒及び 給排気筒トップ	排気筒に給気ホースやカーテンなど、燃えやすいものが接触していませんか。	
		燃焼排気ガスは屋外へ排気されていますか。	
		給排気筒トップの周囲に障害物 (樹木・壁・家具・物置など) はありますか。	
給排気筒トップの周囲に危険物 (灯油、ガソリン、シンナー等) はありますか。			
給 排 気 部 品	給排気筒トップの給気口から燃焼排気ガスが吸い込まれていませんか。異物でふさがっていませんか。		
	給排気筒トップの排気口より燃焼排気ガスが出ていませんか。		
	集合煙突に給排気筒トップを取付けた工事はされていますか。		
	床下への直接排気や、天井裏への給排気工事はしてありませんか。		
	排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。		
	給気ホース・排気筒の長さは4m以内で曲がり数が3か所以内ですか。		
	排気筒の途中に水がたまるとなるような部分はありませんか。		
	排気筒のドレンもどりの長さは2m以下になっていますか。		
	保守・管理上の空間	据付け・点検・修理に必要な空間はありますか。	
	安 全 据 付	床面が不安定な場所に据付けてありませんか。 室外ユニットと給排気筒トップとの必要な空間がありますか。 ストッパバルブ (2方弁、3方弁) が全開になっていますか。	
冷 媒 配 管	接続部は冷媒漏れがなく、また、断熱されていますか。		
	冷媒配管の配管長は10m以下ですか。		
	冷媒配管の高低差は5m以下ですか。		
	冷媒配管の曲がり箇所は10か所以内ですか。		
電 気 配 線	ドレン配管は下向きに配管されていますか。		
	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。		
	電源コードは高温部に触れていませんか。		
	電源コンセントは電源プラグの抜き差しが容易な位置にありますか。		
ガ ス 接 続	室内外連絡配管は確実に接続されていますか。		
	ガス接続は正しく接続されていますか。長さは適切ですか。		
	排気筒はすれ枝知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。		
	排気筒はすれ枝知リードは、排気筒に接触していませんか。		

上記が守られていないと火災・不完全燃焼などを起こすおそれがありますので、販売店に正しい処置をご依頼ください。

試運転

試運転は、販売店・工事店と立会いで行ってください。
運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

■運転準備

電源プラグを専用コンセント (単相100V) に確実に差し込みます。

■運転開始と停止の手順

●暖房運転

1. お部屋のガス栓を全開にします。

2. 運転スイッチを押して「入」にします。

運転モードを「暖房」にしてください。
運転ランプが点灯し、燃焼を開始して温風が出ます。その状態で約15分間運転して異常表示が出ないか確認してください。

3. 再度運転スイッチを押して「切」にします。

運転ランプが消灯し、しばらくして本体が冷えると温風が停止します。

●冷房運転

1. 運転スイッチを押して「入」にします。

運転モードを「冷房」にしてください。
運転ランプが点灯し、冷風吹出口が自動的に開き、冷風が出ます。その状態で約15分間運転して異常表示が出ないか確認してください。

2. 再度運転スイッチを押して「切」にします。

運転ランプが消灯し、運転が停止します。

お知らせ

●夏の暖房運転の場合

●室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには、「上」ボタンを5秒以上押し続けてください。表示部の設定温度表示が「H」となり、10分間連続運転を行います。

●連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、「下」ボタンを押しても解除できます。

●冬の冷房運転の場合

●室内温度が16℃以下の場合に試運転するときには、「下」ボタンを5秒以上押し続けてください。表示部の設定温度表示が「L」となり、30分間連続運転を行います。

●連続運転は自動的に約30分間で解除されますが、「上」ボタンを押しても解除できます。

■初期運転時の現象

●初期運転時にボットと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。

●温風吹出口から煙や油がでることがありますが、燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためです。

●試運転は部屋の換気をしながら行ってください。

■正常運転のめやす

●正常運転のめやすとして、34～38ページのような現象がないことを確認ください。

仕様

三菱電機お客さま相談窓口一覽表	
北海道地区	
札幌	011) 555-1114 苫小牧市野田町2-1-18
札幌	011) 221-8951 札幌市中央区北2条東13-25
小樽	0134) 33-3380 小樽市南2条2-11
函館	0138) 49-0345 函館市南1条西5-59-37
一般相談窓口	
北海道本部	
旭川	0156) 26-5580 旭川市東1条8-1
滝川	0125) 23-0117 滝川市中央1-7-4
北見	0157) 25-7045 北見市花田町577-40
網走	0154) 24-1365 網走市南2条2-25
帯広	0155) 35-3111 帯広市南13条4-1-13
室蘭	0143) 45-5781 室蘭市南1条17-19

一般相談窓口	
青森県庁 青森市大湊水戸野村37-104	(0177)773-8381
弘前市 弘前市大字南14-20-3	(0172)32-6535
八戸市 八戸市大字新田町28-8544	(0178)28-8544
むつ市 むつ市大字新田町28-8544	(0175)22-3277
盛岡市 盛岡市大字新田町28-8544	(0196)37-7454
水沢市 水沢市大字新田町28-8544	(0197)25-4511
釜石市 釜石市大字新田町28-8544	(0193)23-4611
仙台市 仙台市大字新田町28-8544	(022)238-1773
気仙沼市 気仙沼市大字新田町28-8544	(0226)23-8485
石巻市 石巻市大字新田町28-8544	(0225)95-9111
古川市 古川市大字新田町28-8544	(0229)24-3595
秋田県 秋田県大字新田町28-8544	(0189)65-4471
横手市 横手市大字新田町28-8544	(0182)32-1785

北門東	新潟地區
修理相談窓口	埼玉縣金澤 埼玉縣野呂付センター (048)662-0307 宇都宮市平井町4-2 前橋市後藤町5-1 新潟 新潟市西區南町759-9 長 長野市南區・111街・ 上越 上越市大塚寺山頂867-7
一般相談窓口	東京都本部 (03)3414-9655 東京都田代区池尻2-10-3

東 京 東 地 区

一般相談窓口

首都圏本部

(03)3414-9655

東京都世田谷区池尻3-10-3

修理工相談窓口

千葉県全地区・茨城県全地区
東関東修理工要約センター

(0471)67-7731

柏市北柏3-14-1

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は
まず、お買上げの販売店へお申し付けください。

●修理のご相談は「修理相談窓口」へ
●その後のお問い合わせは「一般相談窓口」へ
●転居や贈答品などでお困りの場合は右一覽表で

保証書(別添付)について

保証書は、必ず「お買上げ日・販売名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。

証期間…お買上げ日から1年間。
(ただし、燃焼器部分については3年間、冷媒回路については5年間です。)

補修用性能部品の最低保有期間は

クリーンヒーターエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後9年間です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?」と思ったら(34~38ページ)に当たって
お調べください。なお、不具合があるときは、運転ス
イッチを切り、必ず電源プラグを抜いてガス栓を閉じて
から、お買上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は、保証書をご提示ください。
修理に際しては、保証書が修理させていただきます。


●保証期間がすぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金は、技術料+部品代(出張料)などで構成されています。

で連絡したんだけど、内容

1. 品名 クリーンヒーター エアコン
2. 形名
3. お買上げ年・月・日
4. 故障内容
5. 住所・名前・電話番号
付近の目印なども

形名表示



品名	強制排気ガスストーブ(クリーンヒーターエアコン)	
型式	VGC-29TH, VGC-29TH-T, VGC-417H, VGC-417H-T	
種類	放射方式 強制自然流式	
接続方式	密閉式(強制排気式)	
点火方式	連続点火電点火	
定格電圧、定格周波数	AC 100V 50/60Hz(60Hzは調整が必要です)	
消費電力	定格 57W/61W 定格 60W/65W	
電源コードの長さ	2m	
給気口	取付可能壁厚 20mm	
排気口内径	80mm	
トップ	最大延長長さ 4m3曲、本体への引込長さ2m以下	
安全装置	過熱防止装置(温度センサー)、通気スイッチ、通気ヒューズ) 停電時安全装置 立消え安全装置 排気風はすべり感知装置	
外形寸法(mm)	高さ750×幅560×奥行320(組立時、前面カバーを欠)	
質量(本体)	34kg	
暖房のめやす	木造 8畳(13㎡)まで コンクリート 10畳(16.5㎡)まで	10畳(16.5㎡)まで
寒地(13A)	木造 8畳(13㎡)まで コンクリート 12畳(20㎡)まで	11畳(18.5㎡)まで
排気温度	260℃以下	

室内ユニット型式名	VGC-29TH, VGC-29TH-T, VGC-417H, VGC-417H-T	
室外ユニット型式名	VGU-22EF, VGU-22EF-T, VGU-280F, VGU-280F-T	
電源	AC 100V 50/60Hz(室内ユニットから供給)	
運転電流(A)	8.5/9.2	8.5/9.2
電気関係	消費電力(W)	750/895
冷房能力(kW)	2.2/2.5	2.2/2.5
冷房のめやす	50Hz 6畳~8畳まで 60Hz 7畳~10畳まで	6畳~8畳まで 7畳~10畳まで
外形寸法(mm)	高さ540×幅779×奥行320	高さ540×幅779×奥行320
質量	28kg	28kg
冷媒配管径	φ3.15	φ3.15
冷媒配管長さ	最大延長 長さ10m(高低差 5m)	最大延長 長さ10m(高低差 5m)
室内外接続配管	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm
延長配管(別売)	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm
延長配管(別売)	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm

室内ユニット型式名	VGC-29TH, VGC-29TH-T, VGC-417H, VGC-417H-T	
室外ユニット型式名	VGU-22EF, VGU-22EF-T, VGU-280F, VGU-280F-T	
電源	AC 100V 50/60Hz(室内ユニットから供給)	
運転電流(A)	8.5/9.2	8.5/9.2
電気関係	消費電力(W)	750/895
冷房能力(kW)	2.2/2.5	2.2/2.5
冷房のめやす	50Hz 6畳~8畳まで 60Hz 7畳~10畳まで	6畳~8畳まで 7畳~10畳まで
外形寸法(mm)	高さ540×幅779×奥行320	高さ540×幅779×奥行320
質量	28kg	28kg
冷媒配管径	φ3.15	φ3.15
冷媒配管長さ	最大延長 長さ10m(高低差 5m)	最大延長 長さ10m(高低差 5m)
室内外接続配管	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm
延長配管(別売)	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm
延長配管(別売)	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm

品名	強制排気ガスストーブ(クリーンヒーターエアコン)	
型式	VGC-29TH, VGC-29TH-T, VGC-417H, VGC-417H-T	
種類	放射方式 強制自然流式	
接続方式	密閉式(強制排気式)	
点火方式	連続点火電点火	
定格電圧、定格周波数	AC 100V 50/60Hz(60Hzは調整が必要です)	
消費電力	定格 57W/61W 定格 60W/65W	
電源コードの長さ	2m	
給気口	取付可能壁厚 20mm	
排気口内径	80mm	
トップ	最大延長長さ 4m3曲、本体への引込長さ2m以下	
安全装置	過熱防止装置(温度センサー)、通気スイッチ、通気ヒューズ) 停電時安全装置 立消え安全装置 排気風はすべり感知装置	
外形寸法(mm)	高さ750×幅560×奥行320(組立時、前面カバーを欠)	
質量(本体)	34kg	
暖房のめやす	木造 8畳(13㎡)まで コンクリート 10畳(16.5㎡)まで	10畳(16.5㎡)まで
寒地(13A)	木造 8畳(13㎡)まで コンクリート 12畳(20㎡)まで	11畳(18.5㎡)まで
排気温度	260℃以下	

室内ユニット型式名	VGC-29TH, VGC-29TH-T, VGC-417H, VGC-417H-T	
室外ユニット型式名	VGU-22EF, VGU-22EF-T, VGU-280F, VGU-280F-T	
電源	AC 100V 50/60Hz(室内ユニットから供給)	
運転電流(A)	8.5/9.2	8.5/9.2
電気関係	消費電力(W)	750/895
冷房能力(kW)	2.2/2.5	2.2/2.5
冷房のめやす	50Hz 6畳~8畳まで 60Hz 7畳~10畳まで	6畳~8畳まで 7畳~10畳まで
外形寸法(mm)	高さ540×幅779×奥行320	高さ540×幅779×奥行320
質量	28kg	28kg
冷媒配管径	φ3.15	φ3.15
冷媒配管長さ	最大延長 長さ10m(高低差 5m)	最大延長 長さ10m(高低差 5m)
室内外接続配管	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm
延長配管(別売)	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm
延長配管(別売)	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm	VVFケーブル 2芯 φ1.6~2.0mm

品名	強制排気ガスストーブ(クリーンヒーターエアコン)	
型式	VGC-29TH, VGC-29TH-T, VGC-417H, VGC-417H-T	
種類	放射方式 強制自然流式	
接続方式	密閉式(強制排気式)	
点火方式	連続点火電点火	
定格電圧、定格周波数	AC 100V 50/60Hz(60Hzは調整が必要です)	
消費電力	定格 57W/61W 定格 60W/65W	
電源コードの長さ	2m	
給気口	取付可能壁厚 20mm	
排気口内径	80mm	
トップ	最大延長長さ 4m3曲、本体への引込長さ2m以下	
安全装置	過熱防止装置(温度センサー)、通気スイッチ、通気ヒューズ) 停電時安全装置 立消え安全装置 排気風はすべり感知装置	
外形寸法(mm)	高さ750×幅560×奥行320(組立時、前面カバーを欠)	
質量(本体)	34kg	
暖房のめやす	木造 8畳(13㎡)まで コンクリート 10畳(16.5㎡)まで	10畳(16.5㎡)まで
寒地(13A)	木造 8畳(13㎡)まで コンクリート 12畳(20㎡)まで	11畳(18.5㎡)まで
排気温度	260℃以下	

室内ユニット

- ・冷房のめやすは(社)日本電機工業会規格(JEM 1447)による。

使用ガス、ガス消費量、暖房能力、ガス接続:

型 式 名	使用ガスグループ	消費量 ・ kW(kcal/h)	燃費能力 kW(kcal/h)	ガス接続
VGC-297H	都	13A 3.49(3000)	2.91(2500)	ガスコード 5m以下
		12A 3.26(2800)	2.67(2300)	
	市	6A 3.49(3000)	2.91(2500)	
		L1 3.43(2950)	2.86(2460)	
		(6B, 6C, 7C用) 5C 3.49(3000)	2.91(2500)	
VGC-297H	ガ	L2 (5A, 5AN, 5B用)	2.91(2500)	迅速なし継手付強化ガスホース 両端なし継手付強化ガスホース
	ス	L3 (4A, 4B, 4C用) LP7ガス	2.85(2450)	
		L1 3.36(0.24kg/h)	2.79(2400)	
		13A 4.88(4200)	4.07(3500)	
		12A 4.53(3900)	3.72(3200)	
VGC-417H	都	6A 4.88(4200)	4.07(3500)	ガスコード 4m以下
	市	L1 4.83(4150)	4.02(3460)	
		(6B, 6C, 7C用) 5C 4.88(4200)	4.07(3500)	
	ガ	L2 (5A, 5AN, 5B用)	4.07(3500)	
	ス	L3 (4A, 4B, 4C用) LP7ガス	3.95(3400)	
VGC-417H			4.34(0.31kg/h)	迅速なし継手付強化ガスホース 両端なし継手付強化ガスホース
			3.84(3300)	

★長年ご使用のクリーンヒーターエアコンの点検を！



●排気パイプがはずれている。
●臭いがしたり、目がかきつかえる。
●本体後部の壁がススで汚れている。
●燃焼確認窓がススで汚れて炎が見えない。
●点火しない。使用中炎がたびたび消える。
●運転中に「ボーン」という大きな音がある。
●その他の異常、故障がある。

使用中止
故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから必ず販売店に点検・修理をご相談ください。